

新型コロナウイルス感染症に打ち克つための本学諸活動に関する基本的対応指針【富山県ロードマップ対応】

ステージ	富山県のロードマップの内容
1(小康期)	不要不急の外出:平日昼・夜○、週末昼・夜○、県外○ 繁華街での接客を伴う飲食○ 休業要請なし イベント:屋内5000人又は収容定員50%、屋外5000人 大規模イベントの段階的緩和 基本的感染予防未徹底の場所への出入り自粛
2(警戒期)	不要不急の外出:平日・週末昼○、平日・週末夜×、県外△移動自粛要請 繁華街での接客を伴う場での飲食× 休業要請なし イベント:屋内5000人又は収容定員50%、屋外5000人 大規模イベントの段階的規制(国の方針を踏まえ対応) 基本的感染予防未徹底の場所への出入り自粛 酒類提供は2時間程度の要請 テレワーク推進
3(非常事態)	不要不急の外出:×外出自粛、県外× 繁華街での接客を伴う飲食× 感染多発施設類型に感染リスク等を考慮して個別休業要請 イベント:大規模イベント×、集会も人数制限(国の方針に準拠) テレワーク推進

本学諸活動に関する基本的対応指針

レベル	教育活動全般	学生の課外活動	研究活動	事務業務	会議	出張・旅行	来訪者対策
1	感染予防対策を実施の上、活動実施	感染防止対策を実施の上、活動実施 特に一堂に多く集まる活動等は、感染防止対策の徹底と個人が特定可能な場合に限り実施可。 屋内会場は、最大収容人数の1/2以下まで収容可。	感染防止対策を実施の上、活動実施	感染防止対策を実施の上、業務実施	感染防止対策を実施の上、対面会議可能 オンライン会議推奨	感染防止対策を実施の上、特に注意して移動可能 但し、感染拡大が懸念される地域へは移動自粛	感染防止対策を実施の上、対面接客可能
2	感染予防対策の徹底。人数が多い授業はクラス分け等により密を回避し、学生の間隔を1メートル程度は確保する。可能な範囲で遠隔授業も実施。	感染防止対策の徹底が図れない場合は、活動中止。 本学主催・共催による学生イベントでは、学外者の行動等が特定できる場合のみ学外者の参加は可。 屋内会場は、最大収容人数の1/2以下まで収容可。 イベントの延期、内容変更又は中止もあり得る。	感染防止対策の徹底。可能な範囲で在宅研究を推奨。	感染防止対策の徹底。在宅勤務又は執務場所分散による業務対応。	感染防止対策の徹底。可能な限りオンライン推奨。 対面の場合は、周囲1メートル程度の間隔を確保し、近距離での対面は不可。	感染流行地域への不要不急の移動は自粛 出張は事前承認必要(可能な限り日帰り) 移動先・滞在期間によっては、帰県後、5日間程度の自宅待機・健康観察を実施。本学への連絡も行う。	感染防止対策を徹底し、可能な限り電話対応とする。対面の場合、室内での対応を極力避け、間隔は1メートル程度確保、15分以内で対応。 イベントでの外来者対応は、個人の行動等が特定できる場合に限り、三密・距離の確保と感染予防を徹底して短時間で対応。
3	原則、遠隔授業のみで対応。 事前許可がある場合のみ登校可能とするが、場所・時間等を指定。 窓口対応も事前許可制とする。	原則、全面禁止。 (但し、事前許可があり、緊急性が高く感染リスクが十分低いうえ、個人や小人数での短時間の活動の場合、認めることがある)	原則、在宅又は学内での室内活動に限定(この場合感染防止対策の徹底)。	感染防止対策の徹底。在宅勤務又は執務場所分散による業務対応。 重要案件に関する事務は、最少人数により三密を避けて可能な限り短時間で対応。	原則、オンラインによる。 但し、重要案件審議のための対面会議の場合は、1メートル以上の間隔を空け、三密・感染防止の対策を徹底して、30分以内で終了。	緊急を除き不要不急の移動を禁止。 緊急の場合は、事前承認を受け、移動先によっては、帰県後5日間の自宅待機・健康観察を実施。本学への連絡も行う。	原則、電話対応。 学内での対面対応は緊急を除き原則禁止。(対面対応の場合は室外で距離を取り、15分以下の対応とする) 物品受取も受付対応。
学内で感染者(濃厚接触者)やクラスターが発生した場合、保健所等からの指示・指導に応じて学内活動の一部又は全部の一時中止							